



坂田一広 議員

# 「新水道ビジョン」に対するまちの現状と課題は

## 答 設備の高水準化に取り組むことが必要不可欠

**問** 厚労省では、将来を見据え、水道の理想像を明示した「新水道ビジョン」を策定した。まちの現状と課題は。

**答** 町長 水源の保全や老朽化した施設の更新、設備の高水準化に取り組むことが必要不可欠。まちでは、第5次総合計画、水道事業の第5次拡張計画に基づき、施設の整備・更新を行い、安全性の確保、維持管理の質的向上を図っている。上下水道課長 必要性や、緊急の度合いに応じて、基幹施設や管路の耐震化、更新工事を行っている。

本年度実施する「水道事業アセットマネジメント策定業務委託」で、基幹施設の簡易診断を行い、健全性について確認する予定。

**問** ゲリラ豪雨などの発生により、水道の浸水被害が考えられるが、まちの対策は。

**答** 町長 守るべき機能は確保した上で、重要度・優先度に応じて、迅速な復旧が図れるよう、整備を進めている。

**問** 下水道施設の震災対策は。

**答** 上下水道課長 県の耐震対策の方針に従い、耐震設計の基準を整備し、適用して

いる。

マンホールトイレは、避難所などで有効な施設。

設。下水道の業務継続計画と併せ、調査研究したい。

### 三二解説

マンホールトイレ  
災害時に、トイレ室を下水道管のマンホール、またはマンホールに接続する下水管の上に設置するトイレ。

### まち設置型合併処理浄化槽の検討を

### 十分に調査研究したい

**問** 合併処理浄化槽の管理を徹底するため、まち設置型合併処理浄化槽を検討してみ

ては。

**答** 町長 十分に調査研究して、判断したい。

**問** まちが発注した17カ所の工事で、大同特殊鋼澁川工場から排出されたスラグが使用されているが。

**答** 町長 町民生活課長 大同特殊鋼株式会社と調査費や対策費用、管理費などを同社が負



老朽化が進む第一浄水場

担する基本協定を締結している。

**問** 滝沢川の河川管理用道路が、夏になると雑草が生い茂る。

対策は。

**答** 町長 管理者である県と連絡を密にし、地域住民、自治会、まちが一体となって、河川環境の保全に努めたい。

### 三二解説

市町村設置型合併処理浄化槽  
浄化槽の設置から保守点検、清掃および法定検査の受検などの手続きを市町村が行う。



小池春雄 議員

# 榛東村のスラグ使用場所はまちの水源に当たるが

## 答 榛東村と話し合いながら対応

**問** 大同特殊鋼渋川工場から排出されたスラグが、まち発注工事で使用されていた。まちはどの程度把握しているのか。

**答** 町長 まち発注の工事については、県の立ち入り調査、聞き取り調査、書類の確認などにより、17カ所で使用されていた。環境調査が終了した南下古墳公園駐車場については、基準値を超えるフッ素が検出された。六価クロムについては基準値以下。

**問** できるだけ早く、撤去させるべきと考えるが。

**答** 町長 上野原浄水場では随時検査をしているが、今のところ、六価クロム、フッ素は検出されていない。榛東村と話し合いながら、対応したい。

**答** 町長 このスラグの問題は、大変な事態であると認識している。撤去しなければならぬものであるならば、直ちに撤去させるという認識で、交渉したい。

**答** 教育委員会事務局 届いた時点で、図書司書や従事者、文化センター職員を交えて、対応を検討したい。

**ミニ解説**

六価クロム  
六価クロム化合物は、酸化材、金属表面処理、顔料の原料などに、広く使用されている。溶液に触れる、粒子を含む蒸気を吸い込めると、発赤・発疹が起これ、炎症を生じる。また、発がん性物質としても扱われている。

フッ素  
フッ素を継続的に飲み水によって体内に取り込むと、軽度の斑状歯(歯のエナメル質が白く濁ることが発生することが報告されている)。

**問** 吉岡バイパスの延伸や群馬総社駅、八木原駅へのアクセスは、まち独自でできるものではない。今後の見通し、対応は。

**答** 町長 吉岡町と渋川市は、「地域連携に関する協定」を結び、主に八木原駅周辺整備と吉岡バイパス延伸道路の実現をテーマに協議を進めている。

### 図書館の開館時間の延長を

### 要望が届けば検討

**問** 図書館の開館時間を1、2時間延長できないか。



基準値を超えるフッ素が検出され、立ち入り禁止となっているが(南下古墳公園駐車場)